

ご自由にお持ち帰り下さい。

エコアクション21

Environmental Management Report

～ 環境経営レポート ～

【対象期間 令和元年5月～令和2年4月】

令和2年6月30日発行

野村産業株式会社 岩手工場

目次

▼ 組織の概要	-----	2
▼ 対象範囲	-----	2
▼ 環境経営方針	-----	4
▼ 環境経営目標・活動計画・実績	-----	5
▼ 環境活動計画の取組み結果とその評価	-----	6
▼ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	-----	7
▼ 代表者による全体評価と見直しの結果	-----	8
▼ 次年度の取組内容	-----	9
▼ 実施体制	-----	10

野村産業株式会社 岩手工場 会社概要

▼代表者 工場長 齋藤 淳

▼創業 昭和11年3月

▼資本金 2,000万円

▼社員数 56名（岩手工場）



▼環境管理責任者及び連絡先 品質保証課 課長 千葉 伸

TEL 0197-56-3107 FAX 0197-56-2619 URL <http://www.nomura-sangyo.co.jp>

▼所在地 [本社・府中工場] 〒183-0046 東京都府中市西原町1-13-3 (ISO14001取得済み)

[岩手工場] 〒029-4204 岩手県奥州市前沢字本杉128

[倉庫] 前沢字長檀58

▼事業内容 精密板金加工、試作、金型製作、機械加工

▼車両保有台数 10tトラック1台、3.5tトラック1台、営業車2台、フォークリフト2台

▼認証登録範囲 岩手工場 全事業活動

▼売上げ 約8.3億円（岩手工場）

▼生産量 約520t（岩手工場）

▼主要設備

設備	能力	台数	設備	能力	台数
シャーリング	1200/2000mm	2	アルゴン溶接機	14.5KVA	5
パンチ・レーザー複合機	1250x2500mm	2	半自動（CO ₂ ）溶接機	7.6KVA	4
レーザー加工機	3kw 1524x3048mm	1	スタッド溶接機	—	3
CAD/CAM等	—	8	NCスタッド溶接機	—	1
3Dバリ取り機（乾式）	サイド x 1000mm	1	多軸タップ	22軸 500x200mm	2
バリ取り機（湿式）	サイド x 600mm	1	卓上タップ	M2~M8	7
プレス	300t~60t	8	かしめ機	0.75KW	1
セットプレス	35t~30t	3	ワイヤーカット放電加工機	350x500mm	2
レベラーフィード	3.2t x 420mm	1	平面自動研削盤	500x900mm	1
レベラー	3.2t x 600mm	1	マシニングセンター	テーブル2300mmと#40	2
NCプレスブレーキ（ベンダー）	170t~60t	8	汎用旋盤	—	2
追従機	2000mm	1	汎用フライス盤	縦型、横型	4
NCタッピング	900x1800mm	2	ラジアルボール盤	1000mm	1
テーブルスポット溶接機	80KVA	2	卓上ボール盤	~φ13	5
スポット溶接機	50KVA~8KVA	10	帯鋸盤	250x250mm	1
Yagレーザー溶接ロボット	6KW	1	レーザーQC測定器	0.05mm	1
Yagレーザー溶接機	19kva	1	3次元測定器	—	1
			コンプレッサー	~22kw	4

環境経営方針

基本理念

- ▼地球環境の保全を経営の最重要課題の一つと位置付け、全員が「もったいない精神」を持ち、精密板金加工のすべての領域において環境保全に配慮した事業を効果的・効率的に展開するべじゃ～！
- ▼「最適生産・最適消費・最小廃棄」の循環型社会の構築に向けて環境保全に寄与し、次代までより美しい自然環境を引継ぐように努力するべ～！

環境行動指針

- 1 環境教育・訓練、社内広報活動の実施により環境経営方針の周知徹底を行います。（環境方針は社外にも公表します）
- 2 エコアクション21に基づき活動しCO₂、水使用量、廃棄物の排出抑制、及び環境関連法規制を遵守します。
- 3 徹底した不良率の低減に取り組みます。
- 4 製品含有化学物質管理を促進します。

制定 平成19年7月1日

改訂 令和元年9月10日

野村産業株式会社・岩手工場

工場長 齋藤 淳

環境 エコアクション21

令和1年度

(基準値は平成30年度)

2020.6.8 評価・是正		2019.5.8 計画	
承認	作成	承認	作成
Saitou	S-Chiba	Hirano	S-Chiba

No.	環境目標 (推進担当者) 「達成期日」	活動計画	チェック者	チェック結果	単位	基準値	R1中期目標	削減率	実績値	達成率 %増減	評価及び是正
1	温室効果ガス排出量 【菅原部長】 排出係数 2017年公表 伊藤忠エネックス 0.566 kg-Co2 中期計画 R01 1% R02 2% R03 3%	設備更新時はエコ型新設備への入れ替え エアコンを夏場事務所28℃、(参考:工場25℃)に設定しているか 冬場事務所25℃、(参考:工場28℃)に設定しているか 夏:暑ければ脱ぐ 冬:寒ければ着る 冬:天井扇を回し室内上下温度の均一化をしているか 出荷荷物はまとめて出してシャッターはすぐ閉めているか(生産管理課) エアコン冷暖房は退社30分前に止める 休み時間の消灯、不要な照明はコマめに消しているか 電力不要時の電源遮断(ブレーカOFF、コンセントを抜く) 帰る時に元ブレーカを切っているか(夜間運転が無い場合) 駐車場の水銀灯を夏場OFF アイドリング30秒以上はエンジン停止(冬場を除く) 自動車通勤→自転車、バイク、徒歩通勤へ(距離によるが奨励) エコ運転の励行	推進担当者		kg-Co2/ 百万円 (売上高 高原単位)	671	664	1%減	775.0	83.3%	今期は設備更新なし 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK バ、ベ、品OK 生管OK 穴、ベ、組、品証、出荷エリアはタイマーで実施 型屋、プレス、パンチレーザ-Gは手動のため忘れ有り△ 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK 総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK
2	廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量 【大久保課長】	分別による再資源化			kg/百万 円(売上 高原単 位)	10.78	10.67	1%減	8.54	120%	総務、生管、技、バ、穴、ベ、組、品OK
3	水使用量 【菊地課長】	節水徹底			生活用水のみで90L/人・日であり、節水管理徹底によりデータ管理とする					異常な数値なし	
4	製品サービス 【斉藤課長】	不良率の低減(ISO9001)			%	0.020	0.000	品質維持	0.038	-	H30市場不良0.020% → 0.038%(令和1) 出検不良0.258% → 0.170%(令和1) 工程内不0.848% → 0.387%(令和1)
5	資質教育 【菊地課長】	資質向上教育の実施(緊急事態の机上訓練等)			回	1	1	100%	1	100%	緊急事態の机上訓練実施 公害防止管理者育成中
6	地域貢献 【菅原部長】	地域貢献			回	2	2	100%	1	50%	5月本杉企業清掃活動1回

注1:達成率の計算方法 【削減目標の場合】(目標値-実績値)/目標値 x 100+100(%) 【プラス目標の場合】(実績値/目標値)X100(%)
ただし、製品サービスは(1-目標値)/(1-実績値)とする(目標値が0%の為)

環境活動の取組結果とその評価

① 環境関連法の遵守状況

地方条例（循環型地域社会）処分場の実地確認を11月に実施。

② 環境経営目標の達成状況及び活動計画の実施状況、その評価結果

1. 温室効果ガスについては排出係数変更により増加。
2. 一般廃棄物排出量は目標達成。（排出量を把握し始めたのが要因か）
3. 水使用量は良好に推移。
4. 市場不良は増加。出荷検査不良と工程内不良は減少。
5. 資質教育良好。
6. 地域貢献は新型コロナウイルスの影響でイベントが減少。

③ 題点の是正処置及び予防処置の結果

前回審査での指摘事項に対し是正処置を実施した。

③ 外部からの苦情等の受付結果

苦情はありません

④ 組織に影響する法規制動向

該当なし

⑤ 取引先からのグリーン調達情報

特に無し

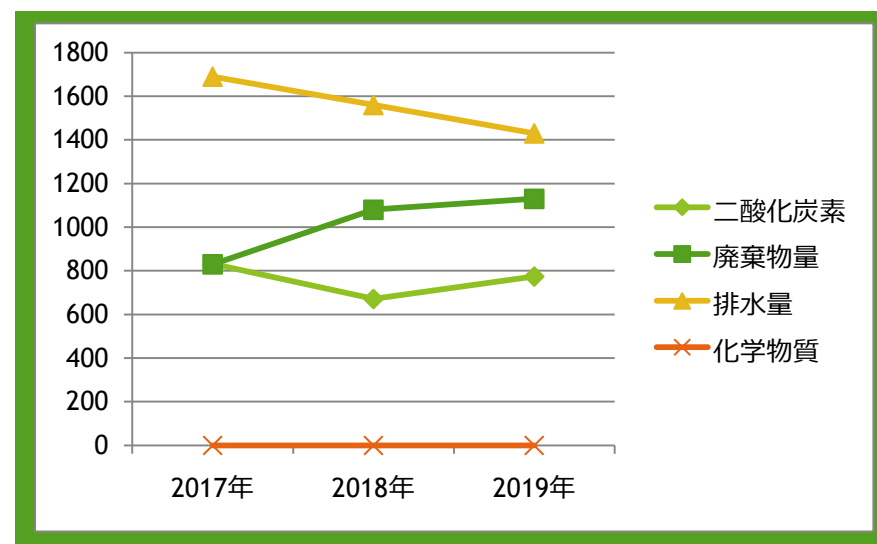
⑥ エコアクション環境改善提案

153件の提案が実施済

⑦ その他

特に無し

必須項目の推移

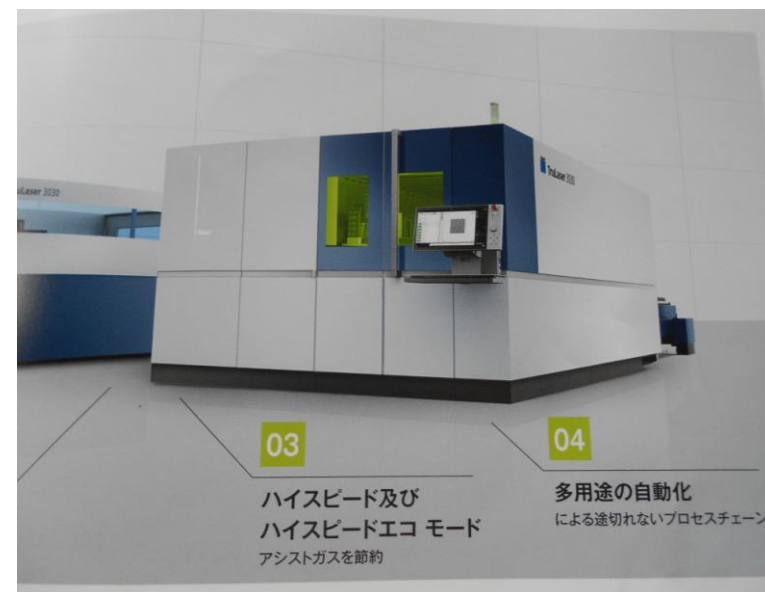


	二酸化炭素 (kg-Co2/百万円)	廃棄物量 (kg/百万円)×100	排水量 (m ³ /百万円)×1000	化学物質 (g/百万円)	二酸化炭素総量 (kg-Co2)
2017年	831	830	1690	0	729,513
2018年	671	1080	1560	0	620,896
2019年	774	1130	1430	0	639,643

2019年 緊急事態の想定訓練風景



2020年設備更新予定



レーザー加工機（2020年秋予定）

代表者の評価と見直し等の指示

- ① 環境経営方針 ⇒ 環境影響要素の抑制、法令順守、活動の周知を網羅しており、良好。
- ② 環境経営目標 ⇒ 的確な目標設定であり良好。
- ③ 環境活動計画とシステム ⇒ 定期的な会議による進捗確認と是正検討がなされており良好。温室効果ガス排出量の未達有り。
- ④ その他 ⇒ 良好。
- ⑤ 全体評価 ⇒ 定期的な活動報告を元にしたPDCAの継続的实施と、その実績は概ね良好である。未達となった温室効果ガス排出量、特に要因である軽油、灯油等の抑制方法について検討を行い、本年度以降の活動実績に繋げたい。

次年度の取組内容

次ページに示す取り組み項目を実践し目標達成に向け取り組みます。

環境 エコアクション21

令和2年度

(基準値は平成30年度)

2020.6.17

評価・是正		計画	
承認	作成	承認	作成
		Saitou	S-Chiba

No.	環境目標 (推進担当者) 「達成期日」	活動計画	チェック者	チェック結果	単位	基準値	R2中期目標	削減率	実績値	達成率 %増減	備考
1	温室効果ガス排出量 【菅原部長】 排出係数 2017年公表 伊藤忠エネックス 0.566 kg-Co2 中期計画 R01 1% R02 2% R03 3%	設備更新時はエコ型新設備への入れ替え エアコンを夏場工場(25°C)に設定しているか 冬場(28°C)に設定しているか 夏:暑ければ脱ぐ 冬:寒ければ着る 冬:天井扇を回し室内上下温度の均一化をしているか 出荷荷物はまとめて出してシャッターはすぐ閉めているか(生産管理課) エアコン冷暖房は退社30分前に止める(冬季のみ実施) 休み時間の消灯、不要な照明はコマめに消しているか 電力不要時の電源遮断(ブレーカOFF、コンセントを抜く) 帰る時に元ブレーカを切っているか(夜間運転が無い場合) 駐車場の水銀灯を夏場OFF アイドリング30秒以上はエンジン停止(冬場を除く) 自動車通勤⇒自転車、バイク、徒歩通勤へ(距離によるが奨励) エコ運転の励行	推進担当者		kg-Co2/ 百万円 (売上高 高原単位)	671	657	2%減			
2	廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量 【大久保課長】	分別による再資源化			kg/百万 円(売上 高原単 位)	10.78	10.56	2%減			
3	水使用量 【菊地課長】	節水徹底			生活用水のみで90L/人・日であり、節水管理徹底によりデータ管理とする						
4	製品サービス 【斉藤課長】	不良率の低減(ISO9001)			%	市場 0.020 出検 0.258 工程 0.848	—	品質維持			
5	資質教育 【菊地課長】	資質向上教育の実施			回	1	1	100%			
6	地域貢献 【菅原部長】	地域貢献			回	2	2	100%			

注1:達成率の計算方法 【削減目標の場合】(目標値-実績値)/目標値 × 100+100(%) 【プラス目標の場合】(実績値/目標値)X100(%)
ただし、製品サービスは(1-目標値)/(1-実績値)とする(目標値が0%の為)

実施体制 本社 ISO14001 取得



職務分掌

役割	担当者	職務（責任・権限）
代表者	工場長 齋藤 淳	① 環境経営方針の制定。②環境管理責任者を任命する。③環境管理責任者からの報告を受け全体の見直しを行う。④取組に対する資源を用意する。
環境管理責任者	品質保証課長 千葉 伸	① 代表者に代わってシステムを構築し、運用する。②代表者に結果を報告する。
品質環境委員会	委員	環境活動計画における問題点の協議
部門責任者	各担当部課長	部門内において、①省資源、省エネ、節水を奨励・実施する。②EA21 目標達成の取組を推進し、チェックし、環境管理責任者の了承の下必要な是正処置・改善を行なう。③公害防止、緊急事態への予防処置を行なう。
コミュニケーション窓口	品質保証課長	① 地域住民、関連機関からの苦情等の窓口業務を行う。②苦情への対策・予防処置策定を行い、代表者の承認を受け関係者に実施を指示し、経過・結果の報告を受け改善・定着を図る。
社員	LD・係員	① 部門責任者の下、省資源、省エネ、節水に努める。②EA21 取組に関する教育訓練を受ける。③改善提案を行なう。